

松風台
広報誌

まつかぜ

第26号
平成21年6月
発行 松風台自治会
文化広報部



絵手紙提供 : 越智 薫 さん

我が街、松風台への思い

自治会長 當間 栄祐

平成21年度の会長を務めさせて頂くことになりました當間です。

定期総会での挨拶の中でお話ししましたが、松風台に住んで35年になります。

恥ずかしながら、会長職の話があるまで、自治会の会員として何一つ仕事をしていませんでした。しかし、プラス思考としまして、うれしいことに松風台の多くの方々と親しくお話ができることです。また、約40名の班長の皆さんと会議を開いていますが、一生懸命務めて頂いてる姿を拝見し、親しくお付き合いできる喜びを感じております。

皆さまに明るく楽しく積極的に活動して頂けるよう、私は”我が範りを超えず”の気持ちで行動していく所存でおります。どうか何でも話し合える”仲間”として皆様方のご協力をお願いします。

さて、平成21年度の事業計画の内容と方向性について、平成18～21年度の定期総会議案書および”わが街30年”の小冊子を読ませて頂きました。私の思いと考えが全て含まれていまして、大変すばらしく、さすがと感じました。

この事業計画を一年間、皆さまのご協力のもと、実施してまいりますので、宜しくお願いします。

そこで、現在の時代の流れでいきますと、事業内容と方向性について、今年度一年間は今の時代に備わった”街づくり”の中身の活性化と拡充を重点にしていきたいと思います。

事業計画を大きく分けてモットーは2つあります。

- ① 明るく、仲良く、助け合い活力ある街づくりは、ソフト面
- ② 子供を育み、弱者を労わり、災害に強い明るい街づくりは、ハード面と考えています。

ソフト面は、松風台は他の街にはない特性があり、その特性が活かされた街づくりができる街で、又できつつある街と思っています。ただ唯一欠点をあげれば、交通が不便なことです。これは今後皆さんで考えていきたいと思っています。

又、全体を見回しても、松風台は落ち着いた、閑静で、美しい、そして明るい住みよい、安心で、安全な街であると私は感じています。また、方向もそのように進んでいるのではないのでしょうか。

ハード面について、他の街の状況はわかりませんが、”子供を育み、弱者を労わり、災害に強い明るい街づくり”については、どこの街でも苦労されているのではないのでしょうか。今回、”災害弱者救済”の言葉が”大災害時、要救護者支援”というやさしい言葉になりまして、いかに、救済体制を充実させるか、担当の方は大変苦労されていることと思います。防災活動の体制拡充と要救護者の救済体制が急務と痛感しています。

又、故郷とは、それは子供時代に住んだ、生活した所であり、大人になっても故郷を思い、必ず一度は戻ってくる所です。故郷を原点として”子供の育み”について、皆さんと考えていきたいと思っています。ハード面が充実し、ソフトとハードの両輪が動き、防災会との連携を深め、生活環境の維持、改善が進めば、街づくりの発展に大きく寄与でき、さらに一歩進んだ安心、安全な街づくりになると思います。そして、近隣の街との交流を深め、誰からも好かれる街にしたいと思っています。

どうぞ、一年間よろしくお願いします。

御挨拶

副会長 吉田 正一

今年度の副会長を務めることになり、平成19年以来三年続けて役員を経験することになりました。これを買われてとのことでしたが、事務局長を中心とする自治会内部の運営にはあまり関わって来なかった私の経験などは頼りないもので、あまり期待されてもと思っています。

副会長というのは私に言わせればよく分からないポストで、会長補佐といいますが、明確な独自の職務と言えバボランティアセンターの運営委員くらいのもので、せいぜい、町内の御隠居さんという所でしょうか。何れにしても従来と違って少しは自治会内部に軸足を移さなければならないと感じています。

今年は会長が変わり、自治会の方針も雰囲気も一新しました。新会長のもと、一つのエポックのために微力を尽くしたいと思っています。

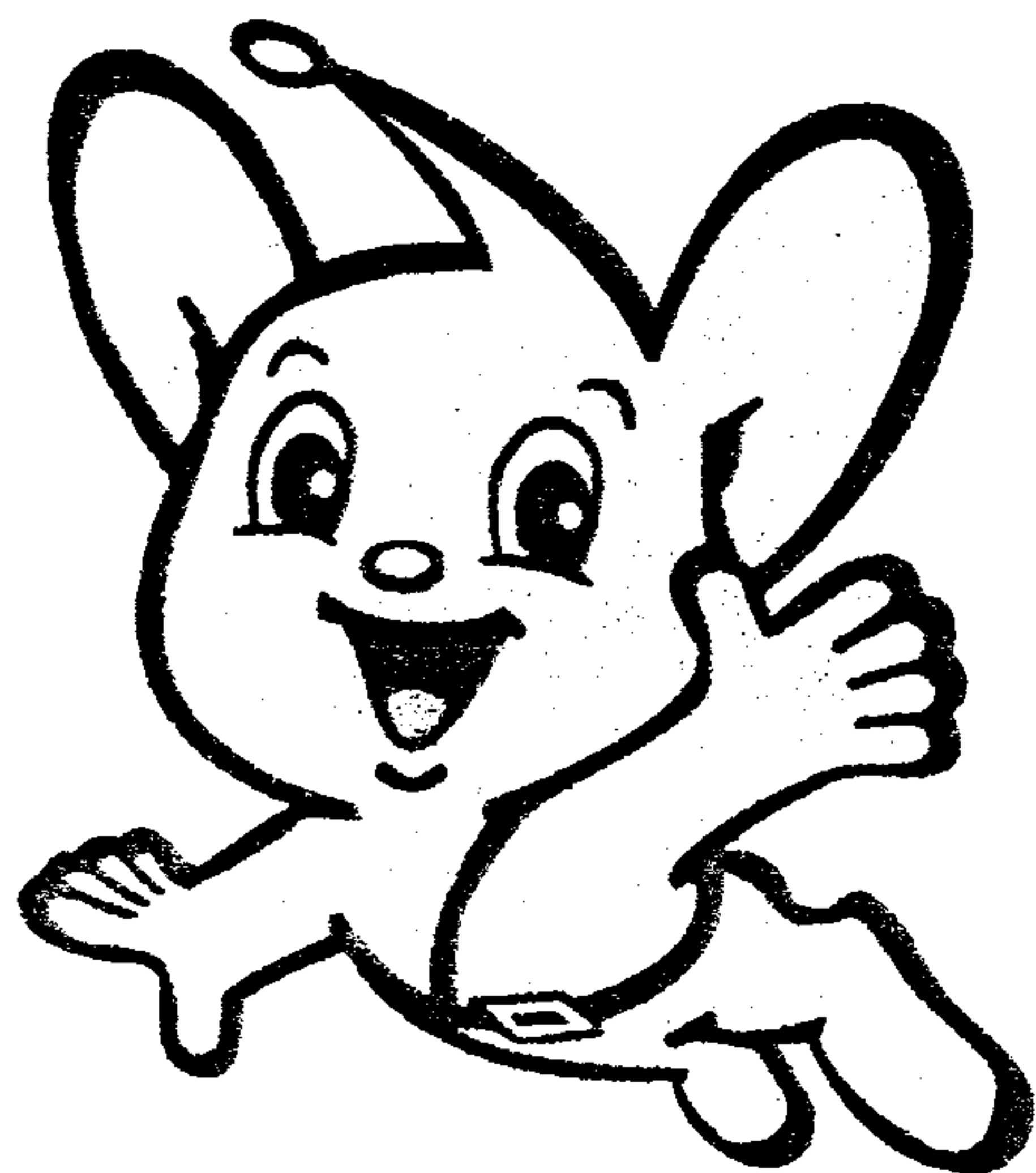
御挨拶

事務局長 高麗 敏明

選考委員の巧みな勧誘に押され、不安を覚えつつも事務局長をお引き受けしたのが、就任の経緯です。

自治会活動については未経験ではありますが、現在ではいくつかの会議・業務を経験し、自治会活動が徐々に見えつつあります。また、初めて出席した総会におきましては、会員の皆様の自治会に対するパワー・熱気といった物に感じ入った次第です。

微力ではありますが、「子供を育み、弱者を労り、災害に強い明るい街づくり」を推進するために、ささやかでも皆様のお役に立てればと考えております。どうか皆様のご協力をお願い致します。



ワンワンパトロール参加者募集

香川小学校区青少年育成推進協議会(推進協)では、防犯や青少年の見守りを目的としてワンワンパトロール活動を行なっています。
パトロール章を着用して、いつもどおり愛犬の散歩をして頂だけで、不審者に対する抑止効果があります。
子どもたちの安全を守るため、ご協力頂ける方は防犯交通部長までお申し出下さい。

【転出入会員】

【訃 報】



インフルエンザにかからないために

- ・必要のない外出は控えてください(特に人が集まる場所)。
- ・外出したらうがい、手洗いを行って下さい。

【咳エチケット】

- ・周囲の人から1m以上離れてください。

咳やくしゃみのしぶき(飛沫)は約2m飛びます。

- ・ティッシュで口を覆い、顔をそらせて下さい。

マスクがない場合は、ティッシュなどで口と鼻を覆い、他の人から顔をそらして、1m以上離れます。

- ・外出したらうがい、手洗いを行って下さい。

手洗いは石鹸を使って最低15秒以上行い、洗った後は清潔なタオルやペーパータオル等で水を十分に拭き取りましょう。

- ・口を覆ったティッシュはゴミ箱へ。

- ・咳やくしゃみを抑えた手はただちに洗ってください。

咳やくしゃみを手で覆ったら、手を石鹸で丁寧に洗いましょう。

- ・マスクを着用してください。

咳、くしゃみが出たらマスクを着用しましょう。また、家庭や職場でマスクをせずに咳をしている人がいたら、マスクの着用をすすめましょう。

